

千里ライフサイエンスフォーラム開催のお知らせ

2022年5月フォーラム(第345回)

- 収録日時：2022年5月17日(火) 15時30分～16時30分
※新型コロナウイルス感染拡大のため、会場参加は中止といたします。何卒ご了承ください。
- 開催形式：千里ライフサイエンスセンタービル6F 603-604号室にて講演収録後、後日期間限定で録画配信
- 配信対象：千里ライフサイエンスクラブ会員(年会費2,000円)
- 講師：井上 寛康 先生 (いのうえ ひろやす)
兵庫県立大学大学院情報科学研究科 教授
- テーマ：「大型計算機を用いた経済の大規模シミュレーション」
- 講演要旨：

現代においては、製品・サービスの高度化に伴い、サプライチェーンは長く・複雑になっています。そのため、一部の企業が不調をきたした場合、その影響はサプライチェーンを伝わって他の地域に速やかに影響を及ぼします。現在のCOVID-19や紛争がサプライチェーンに大きな影響を及ぼしていることは連日ニュースになっていますが、それに加えて我が国は地震や風水害などの災害を被るリスクが高く、サプライチェーン上の懸念も非常に大きいといえます。このサプライチェーン途絶の影響は大きな懸念でありながらも、その影響を測るのは極めて困難です。実際に、これまでに行われてきた一般的取り組みでは、サプライチェーンの詳細を無視した実態に合わない推計しかなされてきませんでした。本講演では、ネットワーク科学、データサイエンス、計算科学の異分野を融合し、日本を網羅する企業活動データを中心に個々の企業を把握し、その動的な振る舞いを京・富岳コンピュータ上でシミュレートすることで、COVID-19や地震・津波災害の経済的リスクをこれまでにない精細さで推計し、対策とその効果を検討した内容についてお話をいたします。

● 講師プロフィール：

学歴：大阪大学基礎工学部。京都大学大学院情報学研究科。(博士(情報学))

職歴：2008年から大阪産業大学経営学部講師・准教授。2015年から兵庫県立大学大学院情報科学研究科准教授を経て、2022年より同教授。上記の間、2011年ノースイースタン大学(米国)客員研究員。2018年キール大学(ドイツ)客員研究員。2019年より理化学研究所客員研究員・客員主管研究員。2021年より科学技術振興機構さきがけ研究員。

専門分野：情報科学、ネットワーク科学

主なる著書：“Co-patenting: An Analytic Tool for Cooperative Research and Development” (Springer Japan)

主なる講演テーマ：社会・経済シミュレーション、大型計算機、ネットワーク科学。

参加対象/参加費：千里ライフサイエンスクラブ会員(年会費2,000円)/無料

録画配信希望のお申込はご不要です。録画配信の準備が整い次第、視聴方法の案内メールを送らせていただきます。

申込先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団「千里ライフサイエンスフォーラム」担当

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2 Tel: 06-6873-2001 Fax: 06-6873-2002

E-mail: srlf-forum@senri-life.or.jp (HP: <https://www.senri-life.or.jp/>)